

暗記カード 08.20 版

問題 No.	質 問	回 答
問 61	胃の不調を改善する目的で用いられる代表的な4つの漢方は？ ◆「胃の弱い六君の兄へ」	<ul style="list-style-type: none"> ● 六君子湯(りっくんしとう)——六君の ● 安中散(あんちゅうさん)——ア ● 人参湯(にんじんとう)——ニ ● 平胃散(へいゐさん)——へ
問 61	小青竜湯(しょうせいりゅうとう)が適応となる主な症状は？	うすい水様の痰を伴う咳や鼻水が出るものの、気管支炎、気管支喘息(ぜんそく)、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症に適す
問 61	咳止めや痰を出しやすくする目的で用いられる7つの漢方処方製剤は？ ◆「浜の傘の下が仕事場」 ハマのカサの下がシゴとバ	<ul style="list-style-type: none"> ● 半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう)——ハ ● 麻杏甘石湯(まきょうかんせきとう)——マ ● 甘草湯(かんそうとう)——カ ● 柴朴湯(さいぼくとう)——サ ● 神秘湯(しんぴとう)——シ ● 五虎湯(ごこうとう)——ゴ ● 麦門冬湯(ばくもんとうとう)——バ
問 61	小児の疳(かん)・夜泣きに適応する主な漢方処方製剤 ◆「夜泣きには、酒(サケ)が良し(ヨシ)」	<ul style="list-style-type: none"> ● 柴胡加竜骨牡蛎湯(さいこかりゅうこくまがいとう)——サ ● 桂枝加竜骨牡蛎湯(けいしかりゅうこつまいれとう)——ケ ● 抑肝散(よくかんさん)——ヨ ● 抑肝散加陳皮半夏(よくかんさんか ちんぴはんげ)——ヨ ● 小建中湯(しょうけんちゅうとう)——シ

問題 No.	質 問	回 答
問 63	「出産予定日12週以内の妊婦」への投与禁止の薬剤を2種類上げ、その理由は何か？ 〔安心出産のための愛(アイ)〕	<p>該当薬剤——</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アスピリン、アスピリンアルミニウム——ア ● イブプロフェン——イ <p>理由——妊娠期間の延長、胎児の動脈管の収縮・早期閉鎖、子宮収縮の抑制、分娩時出血の増加のおそれ</p>
問 63	プロモバレリル尿素、アリルイソプロピルアセチル尿素等の尿素薬剤の①主な作用、②服用目的、③注意点は何か？	<p>① 主な作用——脳の興奮を抑え、痛覚を鈍くする作用</p> <p>② 服用目的——寝つきが悪い、眠りが浅い、いらいら感、緊張感、精神興奮、精神不安といった精神神経症状を軽減</p> <p>③ 注意点——少量でも眠気を催しやすく、乗物や危険を伴う機械類の運転操作は避ける必要がある。</p>
問 63	乾燥水酸化アルミニウムゲルの主な作用は？	主な作用——中和反応によって胃酸の働きを弱める(制酸)作用、脳の興奮を抑え、痛覚を鈍くする作用

問題 No.	質 問	回 答
問 101	「透析療法を受けている人」の服用禁止の薬剤と、その理由は何か？	<p>該当薬剤——スクラルファート、水酸化アルミニウムゲル、ケイ酸アルミン酸マグネシウム、ケイ酸アルミニウム、合成ヒドロタルサイト、アルジオキサ等のアルミニウムを含む成分が配合された胃腸薬、胃腸鎮痛鎮痙(ちんけい)薬</p> <p>理由——長期間服用した場合に、アルミニウム脳症及びアルミニウム骨症を発症したとの報告があるため</p> <p>〔暗記ポイント〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スクラルファート ● <u>アルミニウム、マグネシウムの名称の付いた医薬品成分</u>

問題 No.	質 問	回 答
問 102	「喘息を起こしたことがある患者」に服用禁止の 4 つの薬剤と、その理由は？	<p>該当薬剤——</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インドメタシン ● フェルピナク ● ケトプロフェン ● ピロキシカムが配合された外用鎮痛消炎薬 <p>理由——喘息発作を誘発するおそれがあるため</p>

問題 No.	質 問	回 答
問 2	登録販売者の登録を削除しなければならないとされている主な3つ事項とは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 死亡した場合 ● 失踪した場合 ● 不正に登録した場合

問題 No.	質 問	回 答
問 3	医療用医薬品とは？ 簡潔に言うと…	医師、歯科医師によって使用、又は処方箋・指示によって使用されることを目的として供給される医薬品
問 3	一般用医薬品と要指導医薬品の共通した目的は？（両者の使用目的が同じである内容）	<ul style="list-style-type: none"> ● 効能・効果で、<u>人体への作用が著しくないもの</u> ● 薬剤師その他の医薬関係者から<u>提供された情報に基づき、需要者の選択により使用されることが目的</u>
問 3	一般用医薬品の目的に加えて、 <u>要指導医薬品に付加されている 2 つの実施内容は？</u>	<p>適正使用のために下記の 2 点の実施が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 薬剤師の<u>対面による情報の提供</u> ● <u>薬学的知見に基づく指導</u>が行われること
問 3	一般用医薬品、要指導医薬品に <u>認められていない医薬品の 2 つの種類は？</u>	<ul style="list-style-type: none"> ● 注射等の侵襲性の高い使用方法の医薬品 ● 検体の採取に身体への直接のリスクを伴う検査薬
問 3	効能効果の表現で、医療用医薬品と一般用医薬品・要指導医薬品との違いは何か？	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療用医薬品は、<u>診断の疾患名</u>で表現 ● 一般用医薬品・要指導医薬品は、<u>一般の生活者が判断できる症状</u>で表現

問題No.	質 問	回 答
問 22	少量の投与でも発生する 2 つのリスクとは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 少量投与でも、<u>長期投与されれば</u>慢性的毒性が発現する ● 少量投与でも、<u>長期投与でなくても</u>、発がん作用、胎児毒性や組織・臓器の機能不全を生じる
問 22	薬物の投与量の増加に伴い、効果と毒性はどのように分類されているか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 無作用量——投与しても効果がない ● 最小有効量——効果が現れる最小量 ● 治療量——最小有効量と治療量の上限の間 ● 中毒量——有害反応が強く発現 ● 最小致死量——死に至る可能性がある最小量 ● LD50——動物実験で 50%の確率で死に至る量
問 22	<u>販売製造前</u> の新規開発医薬品のリスク評価の試験とは？	<p>非臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ● GLP (Good Laboratory Practice)——に準拠した薬効-薬理試験や一般薬理作用試験 ● 医薬品毒性試験法ガイドライン——に沿った各種毒性試験 <p>臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ● GCP (Good Clinical Practice)——ヒトを対象とした臨床試験
問 22	<u>販売製造後</u> の新規開発医薬品のリスク評価の試験とは？	<ul style="list-style-type: none"> ● GPSP (Good Post-marketing Study Practice)——製造販売後の調査及び試験の実施基準 ● GVP (Good Vigilance Practice)——製造販売後安全管理基準

問題No.	質 問	回 答
問 42	十二指腸が消化にどのように関わっているか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 十二指腸は、膵臓からの膵管と胆のうからの胆管の開口部があって、食物の消化に影響する膵液と胆汁を腸管内へ送り込んでいる。
問 42	十二指腸でのたんぱく質の消化の関わりは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 十二指腸で分泌される腸液の働きによって、膵液中のトリブシノーゲンを<u>トリブシン</u>にする。 ● トリブシンは、胃で半消化されたタンパク質(ペプトン)をさらに細かく消化する。
問 42	小腸での脂質(トリグリセリド)の消化で、①消化酵素は？ ②炭水化物やたんぱく質との消化の違いは何か？	<p>① 脂質(トリグリセリド)は、消化酵素(リパーゼ)で分解される</p> <p>② 炭水化物やたんぱく質との違い——<u>小腸粘膜の上皮細胞で吸収され脂質に再形成され、乳状脂肪粒(カイロミクロン)となる。</u></p>
問 42	小腸では炭水化物は、①どのような消化酵素で、②何に分解されるのか？	<p>① 炭水化物分解酵素は、マルターゼ、ラクターゼ等</p> <p>② 単糖類(ブドウ糖、ガラクトース、果糖)まで分解される</p>
問 42	小腸ではタンパク質は、①どのような消化酵素で、②何に分解されるのか？	<p>① タンパク質分解酵素は、エレブシン</p> <p>② 胃で半消化されたタンパク質をアミノ酸まで分解する</p>
問 42	小腸に関して、①役割は何か？ ②そのためにどのような構造となっているか？	<p>① 小腸は多くの栄養分を確実に吸収する</p> <p>② 内壁の表面積を大きくする構造を持つ。内壁には襞(ひだ)があり、その粘膜表面は 絨毛(じゅうもう)に覆われてピロード状になって栄養分の吸収効率を高めている。</p>

問題No.	質 問	回 答
問 43	胆嚢(たんのう)の 2 つの主な役割は？	① 肝臓で産生された胆汁を濃縮して蓄える ② 十二指腸に内容物が入ってくると収縮して腸管内に胆汁を送り込む
問 43	胆汁に含まれる——①主な胆汁酸塩とは何か？ ②胆汁酸塩の 2 つの働きは何か？	① 主なものとして、コール酸、デオキシコール酸 ② 下記の 2 つ —(1) 脂質の消化を容易にする —(2) 脂溶性ビタミン A、D 等の吸収を助ける
問 43	胆汁が担う排泄の主な 2 つの役割とは何か？	① <u>赤血球中のヘモグロビンを分解して生じたビリルビンを老廃物として腸管内に排出する役割</u> ② <u>過剰のコレステロール等を排出する役割</u>
問 43	必須アミノ酸の必須の意味は？ 9 つの必須アミノ酸は？ 『鳥目のヒステリーおばさんには、風呂が良い』——トリメのヒステリーおばさんには、フロがよい	<u>体内で作られないので、食品などから摂取しかないので、必須と言われている。</u> トリプトファン、リジン、メチオニン、ヒスチジン、スレオニン、バリン、フェニルアラニン、ロイシン、イソロイシン、
問 43	肝臓の主な 3 つの働きとは？	① 栄養分の代謝・貯蔵 ② 生体に有害な物質の無毒化・代謝 ③ 生体物質の産生
問 43	肝臓の働きの①栄養分の代謝・貯蔵の代謝・貯蔵の主な 3 つとは？	① 小腸で吸収されたブドウ糖は、血液によって肝臓に運ばれてグリコーゲンとして蓄えられ、血糖値が下がった時、ブドウ糖に分解されて血液中に放出される。 ② <u>皮下組織等に蓄えられた脂質も、一度肝臓に運ばれてからエネルギー源として利用可能な形に代謝される。</u> ③ <u>脂溶性ビタミンのビタミン A、D 等、水溶性ビタミンのビタミン B6 や B12 等の貯蔵臓器でもある。</u>
問 43	肝臓の働きの②の有害物質の無毒化・代謝の主な 3 つの無毒化・代謝は？	① <u>アルコールをアセトアルデヒド、さらに酢酸に代謝する。</u> ② <u>アミノ酸が分解されたアンモニアは有害な物質であり、肝臓において尿素へと代謝される。</u> ③ <u>ヘモグロビンを分解して生じたビリルビンを代謝する。</u>
問 43	肝臓の働きの③の生体物質の産生される生命維持に必要な役割を担う主な 4 つの産生物質とは？	① コレステロール ② フィブリノゲン等の血液凝固因子 ③ アルブミン等 ④ 必須アミノ酸以外のアミノ酸の生合成

問題 No.	質 問	回 答
問 23	食品と特定保健用食品、栄養機能食品との違いは何か？	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品は、法で定める医薬品とは異なり、身体構造や機能に影響する効果を表示することはできない ● <u>特定保健用食品</u>では、例えば、キシリトールを含む食品に対して「虫歯の原因になりにくい食品です」などの表示ができる。 ● <u>栄養機能食品</u>では、各種ビタミン、ミネラルに対して「栄養機能の表示」ができる。
問 23	保健機能食品とは？	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品を総称して「保健機能食品」という。</u> ● <u>これらはあくまで食生活を通じた健康の保持増進を目的として摂取されるものである。</u> ● 食品として販売に供するものについて、健康の保持増進効果等につき<u>虚偽又は誇大な表示をすることは禁止</u>されている。
問 23	栄養機能食品とは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品のうち、食品表示法の規定に基づき制定された食品表示基準の規定に基づき、栄養成分の機能表示等がなされたもので、医薬品的な効能効果に該当しないもの。 ● 1日当たりの摂取目安量に含まれる栄養成分の量が、基準に適合しており、栄養表示しようとする場合には、食品表示基準に基づき、その栄養成分の機能の表示を行わなければならない。
問 23	栄養機能食品の①許可と、②表示の義務付けは？	<p>① 栄養成分の機能表示は、<u>消費者庁長官の許可は要さない。</u></p> <p>② その表示と併せて、<u>当該栄養成分を摂取する上での注意事項を適正に表示することが求められている。</u>また、<u>消費者庁長官の個別の審査を受けたものではない旨の表示も義務づけられている。</u></p>
問 23	特定保健用食品とは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 食生活において特定の保健の目的で摂取をする者に対し、その摂取により<u>当該保健の目的が期待できる旨の表示する食品</u> ● 特定の保健用途を表示するには、個別に生理的機能や有効性や安全性等に関する<u>審査を受け、許可又は承認が必要</u>
問 23	特別用途食品とは？	<p><u>下記の特別な用途で認可された食品</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 乳児、幼児、妊産婦又は病者の発育、又は健康の保持若しくは回復の用に供することが適当な旨を、医学的・栄養学的表現で記載し、かつ、用途を限定したもの ● 健康増進法の規定に基づく承認を受けた食品であり、消費者庁の許可等のマークが付されている。
問 23	機能性表示食品とは？ また、特定保健用食品との違いは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品表示法に規定されている食品で、事業者が、機能性の科学的根拠、安全性等の情報を、販売前に消費者庁長官へ届け出れば、<u>食品の機能性を表示することができる。</u> ● 特定保健用食品とは異なり、消費者庁長官の<u>個別の許可を受けたものではない。</u>
問 23	健康食品とは？ その法的な取り扱いとは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 法令で定義されたものではなく、一般の食品と同じ扱いで、栄養補助食品、サプリメント、ダイエット食品等がある。 ● 食品衛生法等で保健機能食品以外の一般食品と変わらないので、<u>特定の保健の用途に適する旨の効果等が表示・標榜されている場合</u>、法に基づく取締りの対象となる。